



# 千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

95.1.17 No.4125

# 勝利の闘争の勝利を 労働委員会 裁判の勝利を 全ての闘争の勝利を

## 95年動労千葉弁護団

### 総会を開催(千葉市ホテルサンシティ)

一月十一日、一三時三〇分より、千葉市・ホテルサンシティにおいて、九五年動労千葉弁護団総会が開催され、裁判・労働委員会で開催されている闘争の昨年一年間の経過と総括を行なうとともに、今後の取り組む方向性などについて、動労千葉、弁護団双方から忌憚のない意見を出しあい、九五年を勝利の年にすることが確認された。

### 原点に立る結末を強めよう

「葉山弁護団長あいさつ」  
総会は、まず中野委員長より「権力資本の攻撃は、『成田事業認定取消』『狭山事件の石川氏仮釈放』『二〇二億訴訟取下』に見られるように、これまでの攻撃の延長では、頑強に闘いが続くこの闘争を潰すことができないと判断し、全く違う構えで望んできている。しかし、敵の側も、闘争が完全に潰せるという何の保障もない。この攻撃に對しわれわれがどのような闘いを構えるかが問題になる。法廷闘争、職場での闘いを結合させ全ての裁判・労働委員会闘争に勝利するために頑張ろう」と動

労千葉の決意を込めたあいさつが行なわれ、葉山弁護団長からも「原点に立ち返り、この一年間結束を強めて闘おう」と弁護団に訴えた。

次に、田中書記長から、昨年一年間の闘いとその到達点、とりまく情勢、JRをめぐる動きなどが約一時間にわたって報告された後、昨年末の「二〇二億訴訟」の取下問題について討論を行ない、九三年一二月の中労委命令よりも明確な国鉄闘争解体攻撃であること、大臣談話で「方針が転換された」という文言は労働組合への介入にあたる問題だ、など貴重な意見が出された。

### 解雇撤回/清算 事業団闘争勝利 へ向いぬこう!

続いて、各事件の報告が担当弁護士より報告され、さらに、新たな問題として、清算事業団が、動力車会館が所在する土地の明渡しを求めて訴訟を起こそうとしている問題について、「一〇年目の総括評価」を控えて

動労千葉の闘いを嫌悪しての不  
当な攻撃であり、絶対に許され  
ない問題として、弁護団として  
も全力を挙げて取り組むことが  
確認されるなど、実りある弁護  
団総会として終了した。  
戦後五〇年を迎え、戦後的な  
をかちとろう!

## 当面する スケジュール

「九〇・三スト損害賠償請求公判」	日時	一月二〇日(金) 十時三十分
場所	千葉地方裁判所	
集合	千葉地裁一階ロビー 十時十五分	
「津田沼支部配転差別事件」第四回審問	日時	一月二六日(木) 十時
場所	千葉地方労働委員会	
集合	県庁第二庁舎三階労働者側控室	九時四十五分

### 全支部活動者研修会

期日 一月二〇日～二一日  
場所 伊豆・大川国労教育センター  
講演 ①、改憲問題  
②、戦後五〇年問題  
③、九五年の課題

九五年の闘いの意思統一を図ろう!